

### 行政提案型協働事業概要書

事業 (テーマ)	障がい者アートの市内への普及		
提案した理由や背景(市民ニーズ)、課題等			
<p>障がい者による自己表現、社会参画のひとつとして、芸術活動が注目されている。</p> <p>本市では、その普及を図るため障がい者アート展を実施しているが、実施団体の組織化と自立が課題となっている。</p>			
事業内容(対象等)			
<p>市内で、障がい者アートへの理解を深める事業を協働して企画、実施する。</p> <p>既存のアート展と関連した新たな企画を団体から実施してもらおう。その企画を呼び水に協力者を集め、将来的には、障がい者アート展の実施主体となるべく、団体に力をつけてもらう。</p>			
目的・目標(数値目標等あれば)			
令和 5 年度より実施団体が主催となる。			
事業期間	令和 4 年 4 月 1 日～ 令和 5 年 3 月 3 1 日		
見込まれる 予算額	5 0 0 , 0 0 0 円		
総合計画上の 位置づけ	1 - 4 学び合い、地域とつながる人を育むまち① 文化芸術の推進		
行政の 役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容の検討</li> <li>・ 事業の実施への協力</li> <li>・ プロジェクトの広報</li> </ul>	団体の 役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容の検討</li> <li>・ 事業の実施</li> <li>・ プロジェクトの広報</li> </ul>
協働により期待できる効果			
<p>障がい者アートの広がりのためには、行政のみの働きかけでなく、障がい当事者、障がい福祉事業所、芸術関連団体など様々な主体が連携して実施していく必要がある。</p> <p>協働先の団体が独自事業を通じて成長し、様々な主体が集うプラットフォームとなることで、事業の自走化が期待できる。</p>			
担当課・係名	社会教育文化課 文化芸術係		
(役職)担当者	(主査兼係長)池田晶	連絡先	内線 810-5204 外線 (24) 2982